

令和4年度 昇任・異動辞令交付式 訓示

今、皆さんに、新たな辞令を渡しました。

皆さんが、この度、それぞれの役職へ昇任されたということは、これまでの実績や経験を評価しているということ、そして、今後の活躍を大いに期待しているということでもあります。

まず、部長ですが、部のマネジメントは当然のことながら、幹部職員となりますので、常に、村全体の視点を持って職務にあたっていただきたい。民間で言えば、経営幹部の一員です。役場としての“あるべき論”に陥ることなく、村民にとって、何が大切なのか？何をすべきなのか？をよく考えてください。

次に、課長ですが、決裁権者としての判断が求められますので、幅広い視点でチェックするよう心掛けていただきたい。課長として、仕事の方向性を早めに職員に示しながら、職員一人ひとりの能力を充分活用できるよう、また、公私にわたる職員のフォローについても、マネジメント力を磨いてください。

次に、課長補佐ですが、新たに管理職となります。プレーイングマネージャーですが、グループ内をまとめる立場であることを意識していただきたい。特に、業務の進行管理や予算の執行における責任者として指導力を発揮し、事務処理にミスのないよう注意してください。

最後に、係長ですが、各業務における中心選手であるという自覚を持っていただきたい。自分自身の創意工夫で、仕事のやり方や中身は大きく変わってきますので、与えられた仕事をこなすのではなく、是非、新しいことにチャレンジするよう心掛けてください。

令和4年度がスタートしました。

新型コロナウイルス感染症の影響は、依然として続いておりますが、いつまでも同じことを続けているわけにはいきません。今、何が出来るのか？何をしなければならぬのか？一人ひとりが考え行動できる組織として、村民の期待に応えられる役場として、共に努力してまいりましょう。

以上、訓示といたします。